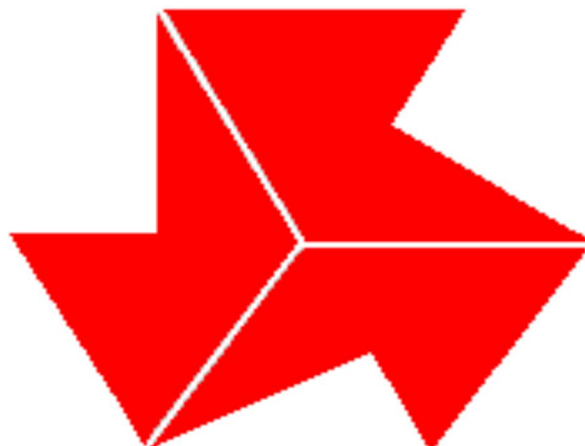


令和6年度

福岡県高等学校バレーボール新人大会

(兼 第35回全九州選抜高等学校バレーボール大会 福岡県予選会)



期 日 令和7年1月18日(土)
令和7年1月19日(日)

会 場 芦屋町総合体育館 (男子) 芦屋町大字山鹿 228-1
八幡工業高等学校体育館 (男子) 北九州市八幡西区別所町 1-1
日産自動車九州体育館 (女子) 京都郡苅田町新浜町 1-3
青豊高等学校体育館 (女子) 豊前市青豊 3 番地 1

主 催 福岡県高等学校体育連盟
福岡県教育委員会
一般財団法人 福岡県バレーボール協会

主 管 福岡県高等学校体育連盟バレーボール専門部

大会役員

令和6年5月1日現在

名誉会長	県教育長	寺崎雅巳
名誉副会長	県バレーボール協会会長	宮内秀樹
会長	県高体連会長	山田裕二
副会長	県高体連副会長	秋山和徳
	〃	伊藤啓一
	〃	彌永順之
	〃	幸田和洋
	〃	松尾圭子
	〃	永沼真紀
	県高体連バレーボール専門部長	永友正明
	県バレーボール協会理事長	西祐司
顧問 参与	県議会文教委員会委員長	笠和彦
	県教育庁副教育長	上田哲子
	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課長	中野一成
	県教育庁教育振興部高校教育課長	日高吉三郎
	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課課長補佐	赤間寛人
	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課課長補佐	藤野文隆
大会委員長	県高体連理事長	大淵勝隆
大会副委員長	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課総括指導主事	田代浩之
	県高体連北部ブロック理事長	衣川敬悟
	県高体連バレーボール専門委員長	西尾俊哉
大会委員	県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課指導主事	藤崎厚志
	県高体連バレーボール専門部	田中正人
		甲木秀一
		竹内宏行
		大隈主税
		平本晃

競 技 役 員

競技委員長	西 尾 俊 哉
競技委員	甲 木 秀 一 田 中 正 人 竹 内 宏 行 大 隈 主 税 平 本 晃
審判長	吉 永 圭 一 郎
審判委員	日本バレーボール協会公認審判員
記録主任	大 隈 主 税
広報主任	竹 内 宏 行
補助役員	各会場生徒

開催実施要項

- (1) 大会名 令和6年度 福岡県高等学校バレーボール新人大会
(兼 第35回全九州選抜高等学校バレーボール大会 福岡県予選会)
- (2) 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会、一般財団法人福岡県バレーボール協会
- (3) 主管 福岡県高等学校体育連盟バレーボール専門部
- (4) 期 日 令和7年1月18日(土)
令和7年1月19日(日)
- (5) 会場 男子 初 日…芦屋町総合体育館・・・芦屋町大字山鹿 228-1
八幡工業高等学校・・・北九州市八幡西区別所町 1-1
2日目…芦屋町総合体育館
女子 初 日…日産自動車九州・・・京都郡苅田町新浜町 1 番地 3
青豊高等学校・・・豊前市青豊 3 番地 1
2日目…日産自動車九州
- (6) 競技規則 2024年度日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- (7) 試合方法 トーナメント戦
- (8) 引率・監督について
- ① 引率責任者は団体の場合校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第22条の2に示された者）又は校長とする。
 - ② 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償保険（スポーツ保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (9) 参加資格
- ① 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
 - ② 選手は、本連盟の加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
 - ③ 日本バレーボール協会に登録された者（チーム）であること。
 - ④ 年齢は2006年（平成18年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ⑤ チーム編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
 - ⑥ 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
ア 部員不足に伴う合同チーム（福岡県高等学校体育連盟会長により参加が認められた場合）詳細は、全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国高等学校体育連盟専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」によるものとする。
イ 統廃合対象学校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る）

- ⑦ 転校・転籍 6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準じる)但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合はバレーボール専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- ⑧ 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- ⑨ その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準じる。

⑩ 参加資格の特例

ア) 上記①②に定める生徒以外、③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ) 上記④のただし書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は同1競技2回限りとする。

ウ) 学年の区別を設ける課程に在籍する生徒の出場は、2学年までとする。

(10) 参加制限 各ブロック予選を通過した男女チーム。

男子…中部 14 チーム、北部 8 チーム、南部 6 チーム、筑豊 4 チーム

女子…中部 14 チーム、北部 8 チーム、南部 7 チーム、筑豊 3 チーム

(11) 参加申込

① 高体連の参加申し込みに記載される生徒個人情報について

利用目的 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載

・参加資格の確認(年齢・転校等)

・競技成績については、学校名、氏名、成績(記録)のみ公表する事とする

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

② 申込書：所定の申込書に必要事項を記入し、学校長印を押印のうえ、各会場で当日

申し込むこと。申込書は2部提出すること。また、MRSは1部提出すること。

(12) 参加負担金

団体1チーム5,000円を徴収する。【後日、県事務局が取りまとめて各学校へ徴収】

(13) 個人情報及び肖像権について

上記取り扱いについては、高体連HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。

(14) 表彰 男女、各4位まで表彰。

(15) 取得制限

男女4位までは、「第35回全九州選抜高等学校バレーボール大会」の出場権を得る。

(令和7年2月 福岡県開催)

(16) その他

① 各チーム記録員・リベロチェック員を各1名養成すること。

② 貴重品は各チームで保管、また、上履・下履をはっきり区別して会場校に迷惑をかけるようにすること。

③ ゴミの持ち帰りの徹底を行う。